

令和3年3月定例教育委員会会議録

令和3年2月25日 定例熊谷市教育委員会を市役所3階302会議室に召集する。

○ 出席者

野原 晃、齋藤 洪太、大石 聡一、加藤 道子、松島 佳代子

○ 出席事務局

教育次長	田島 齊
教育総務課長	長谷川 和博
教育総務課施設管理 担当副参事	田谷 憲司
教育総務課保健給食 担当副参事	小暮 洋久
学校教育課長	長谷部 巧
社会教育課長	三友 孝二
文化センター所長	田中 博
中央公民館長	橋本 裕美
教育総務課副課長	橋本 明美
教育総務課主任	吉場 美和

13時25分 3月定例教育委員会開会

教育長から、令和3年3月定例熊谷市教育委員会の開会の宣言があった。

教育長から、傍聴希望者がいないことの確認があった。

2月定例教育委員会の会議録については出席委員全員の承認を得た。

教育長が、本日の会議の会議録の署名人に、齋藤委員を指名した。

教育長から、追加報告第3-8号「教育長職務代理者の指名について」と追加議案第7号の提出があることが報告された。

また、議案第6号は人事案件となるため、非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開とすることに決定した。これに伴い、議案審議の順番を変更し、議案第7号は非公開案件の前に行うこととした。

日程第1（報告第3-1号）寄附申出について

教育総務課長から、ふるさと納税で「熊谷教育の推進のため」として、1月11日から2月10日までに、2件計4万6千円、大麻生中学校の生徒の教育活動を支援するためとして、大麻生中学校に、大型扇風機2台100万円相当の寄附申出が

あったとの報告があった。

文化センター所長から、新型コロナウイルス感染症対策のためとして、文化会館に、フェイスシールド60枚の寄附申出があったとの報告があった。

日程第1（報告第3－2号）3月教育委員会行事予定について

教育総務課長から、2月26日に3月市議会定例会が開会するとの報告があった。また、3月臨時教育委員会は3月31日に、4月定例教育委員会は翌4月1日に行われるとの報告があった。

日程第1（報告第3－3号）3月市議会定例会における教育委員会関連の議案の概要について

教育総務課長から、市議会における教育委員会関連の議案について報告があった。

補正予算では、国の補正予算等に対応するため、来年度予定していた、小学校校舎大規模改造事業、小中学校のトイレ整備事業、STOPコロナ学校感染症対策事業を、今年度事業として前倒しして計上し、翌年度に繰り越すための歳出及び繰越明許費、また、これら前倒しした事業分に係る、学校施設環境改善交付金、学校施設整備事業債、学校保健特別対策事業費補助金の歳入等について、説明があった。

日程第1（報告第3－4号）令和3年度教育関係予算主要事業について

教育総務課長から、令和3年度の教育関係予算の主要事業について説明があった。

小中学校GIGAスクール構想事業では、現在整備を進めている児童生徒1人1台の端末機器に係る経費、及び端末機器の使用方法を児童生徒に教えるスクールサポーター配置のための予算を計上しているとの説明があった。

また、小中学校に通う第三子以降の児童生徒の学校給食費を補助する、学校給食費第三子以降無償化事業は、当初本年度の新規事業として昨年10月から実施予定となっていたが、これに替えて、昨年10月から本年3月まで、全ての児童生徒の給食費を無償化する、STOPコロナ学校給食費無償化事業を実施したことから、令和3年4月からの事業実施になるとの説明があった。

そのほかに、令和元年度から段階的に実施している、小中学校ICT環境整備事業では、来年度は小学2年生と3年生の普通教室等を対象に、電子黒板、指導者用コンピューター、実物投影機の3点セットを導入すること、校外方式水泳授業導入事業では、熊谷東小学校と成田小学校の水泳授業を校外方式として導入実施すること、森村誠一展示コーナーリニューアル事業では、作家、森村誠一氏から寄贈いただいた著作本、テレビドラマの台本、校正原稿等の資料を、より広く市民に紹介す

るため、展示コーナーのリニューアルを行うこと等が説明された。

日程第 1（報告第 3－5号）公益財団法人熊谷市文化振興財団 令和 3 年度事業計画書について

社会教育課長から、公益財団法人熊谷市文化振興財団の事業計画書及び収支予算書については、3月市議会定例会において、地方自治法に基づき報告するもので、財団の理事会及び評議会において、既に議決済みであるとの説明があった。

日程第 1（報告第 3－6号）熊谷市立学校等の児童、生徒及び幼児の災害共済給付に係る共済掛金の徴収に関する要綱

保健給食担当副参事から、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付に係る共済掛金について、保護者負担額を定めた上で、要保護・準要保護の児童生徒の保護者からは徴収しないことを、要綱で整備したとの説明があった。

（質疑）

齋藤教育長職務代理者から、当該制度の利用状況について質問があり、保健給食担当副参事から、令和元年度は、利用件数で 992 件、給付額が約 1,000 万円であるとの回答があった。

日程第 1（報告第 3－7号）GIGAスクール構想の実現に向けた ICT 活用等計画

学校教育課長から、従来の活字を用いた授業を基本としつつ、ICT機器を活用した授業をバランスよく取り入れ、子どもたちの学びを保障し、学力を更に高めていくことを目標に、GIGAスクール構想の実現に向けて、現在準備を進めているとの報告があった。今年度中には、市内全ての学校で校内LAN整備の工事が完了し、児童生徒 1 人 1 台、市全体にして約 14,000 台の端末が納品予定で、令和 3 年 4 月から、順次実際に使用を開始していくとの説明がされた。

日程第 1（報告第 3－8号）教育長職務代理者の指名について

教育総務課長から、令和 3 年 4 月 1 日からの教育長職務代理者について、教育長が、大石聡一委員を指名したとの報告があった。

日程第 2（議案第 7号）熊谷市教育委員会事務局設置及び処務規則の一部を改正する規則

教育総務課長から、中央公民館に、新たな職として公民館施設担当副参事を配置することに伴う、規則改正であるとの説明がされた。なお、当該担当副参事の事務分掌は、公民館の整備運営方針に関することであり、本規則の施行は令和 3 年 4 月

